

<報道関係各位>

ギリアド・サイエンシズ株式会社

当資料は、米国ギリアド・サイエンシズ社が、2018年2月6日（現地時間）に発表した英文プレスリリースを日本語に翻訳、一部編集したものです。正式な言語は英語であり、その内容ならびに解釈については英語が優先します。

ギリアド・サイエンシズ 2017年第4四半期および通期の決算を発表

- 第4四半期の製品売上は58億ドル（約6,670億円*/USD=115円で換算）
- 2017年通期の製品売上は257億ドル（約2兆9,555億円*/USD=115円で換算）
- 2017年通期の希薄化1株あたり利益は3.51ドル
- 2017年通期の非GAAPベースの希薄化1株あたり利益は8.84ドル

ギリアド・サイエンシズ社（本社：米カリフォルニア州フォスターシティ、ナスダック：GILD、以下ギリアド）は、本日、2017年第4四半期と通期の業績を発表しました。2017年第4四半期の製品売上合計は、2016年第4四半期の73億ドルに対し、59億ドルでした。（約6,670億円*/USD=115円で換算）

2017年第4四半期の純損失は39億ドルで1株あたり2.96ドル、2016年第4四半期の純利益は31億ドル、1株あたり2.34ドルでした。第4四半期の純損失は、米国税制改正法の成立に伴う55億ドルの損失を含んでいます⁽¹⁾。

買収関連、提携契約一時金および株式型報酬などの関連費用と税制改正の影響を除いた非GAAPベースの純利益は、2016年第4四半期の36億ドル、希薄化後1株あたり利益2.70ドルに対し、2017年第4四半期は23億ドル、希薄化後1株あたり利益1.78ドルでした。

総収益は、2016年の304億ドルに対し2017年通期は261億ドルでした。2016年の純利益135億ドル、希薄化後1株あたり利益9.94ドルに対し、2017年の純利益は46億ドル、希薄化後1株あたり利益は3.51ドルでした。2017年の非GAAPベースの純利益は、2016年の157億ドル、希薄化後1株あたり利益11.57ドルに対し、117億ドル、希薄化後1株あたり利益8.84ドルでした。

*USD=115円で換算
(1株あたり利益を除き、単位100万)

| | 3カ月決算日 12月31日 | | 12カ月決算日 12月31日 | |
|----------------------|------------------|----------|-------------------|-----------|
| | 2017 | 2016 | 2017 | 2016 |
| 製品売上 | \$ 5,837 | \$ 7,216 | \$ 25,662 | \$ 29,953 |
| ロイヤルティ、契約収などの収入 | 112 | 104 | 445 | 437 |
| 総収入 | \$ 5,949 | \$ 7,320 | \$ 26,107 | \$ 30,390 |
| ギリアドに帰属する純利益(損失) | \$ (3,865) | \$ 3,108 | \$ 4,628 | \$ 13,501 |
| 非GAAPベースの純利益* | \$ 2,343 | \$ 3,585 | \$ 11,654 | \$ 15,713 |
| 希薄化後1株あたり利益(損失)** | \$ (2.96) | \$ 2.34 | \$ 3.51 | \$ 9.94 |
| 非GAAPベースの希薄化後株あたり利益* | \$ 1.78 | \$ 2.70 | \$ 8.84 | \$ 11.57 |

* 非GAAPベースの純利益及び非GAAPベースの希薄化後1株あたり利益には、買収関連、提携契約一時金、株式型報酬などの費用や税制改正の影響は含まれません。

P.8、9および10の表でGAAPと非GAAPベースの財務情報の調整を行っています。

** 2017年12月31日を決算日とする3カ月間の1株あたり損失の計算に用いた株式数からは、希薄化型の株式報酬制度による1,300万株を除外しています。

⁽¹⁾詳細については3ページをご覧ください。

製品売上

製品売上合計は、2016年第4四半期の72億ドルに対し、2017年第4四半期の58億ドルでした。2017年第4四半期の製品売上は、米国で41億ドル、欧州で11億ドル、その他の海外地域で5億5,300万ドルでした。2016年第4四半期の製品売上は、米国で49億ドル、欧州で14億ドル、その他の海外地域で8億7,000万ドルでした。2017年通期の製品売上合計は、2016年300億ドルに対し、257億ドルでした。2017年通期の製品売上は、米国で181億ドル、欧州で50億ドル、その他の海外地域で26億ドルでした。2016年通期の製品売上は、米国で193億ドル、欧州で61億ドル、その他の海外地域で46億ドルでした。

抗ウイルス剤売上

抗 HIV 薬、慢性 B 型肝炎ウイルス(HBV)感染症及び慢性 C 型肝炎ウイルス(HCV)感染症の治療薬の販売を含む抗ウイルス剤の売上は、2016年第4四半期の66億ドルに対し、2017年第4四半期は52億ドルでした。2017年通期の抗ウイルス剤の売上は233億ドル、2016年通期の売上げは277億ドルでした。

- 抗 HIV 薬と抗 HBV 薬の売上は、2016年第4四半期の34億ドルに対し2017年第4四半期は37億ドル、2016年通期の129億ドルに対し、2017年通期は142億ドルでした。この増加は主にテノホビル アラフェナミド(TAF)製品である Genvoya[®] (エルビテグラビル 150 mg/コビススタット 150 mg/エムトリシタビン 200 mg/テノホビル アラフェナミド 10 mg)、Descovy[®] (エムトリシタビン 200 mg/テノホビル アラフェナミド 25 mg)および Odefsey[®] (エムトリシタビン 200 mg/リルピピリン 25 mg/テノホビル アラフェナミド 25 mg)の売上増加が継続したことによります。
- C 型慢性肝炎治療薬である、Harvoni[®] (レジパスビル 90mg/ソホスブビル 400mg)、Sovaldi[®] (ソホスブビル 400mg)、Epclusa[®] (ソホスブビル 400mg/ベルパタスビル 100mg) および Vosevi[®] (ソホスブビル 400mg/ベルパタスビル 100mg/voxilaprevir 100mg)の売上は、2016年第4四半期の32億ドルに対し2017年第4四半期は15億ドル、2016年通期の148億ドルに対し2017年通期は91億ドルでした。売上減少は、主要市場の全てで認められました。

その他の製品売上

Letairis[®] (ambrisentan)、Ranexa[®] (ranolazine)、AmBisome[®] (注射用アムホテリシン B リポソーム製剤)などのその他製品の売上は、2016年第4四半期の6億2,100万ドルに対し、2017年第4四半期は6億2,400万ドルでした。2017年通期のその他の製品の売上は23億ドル、2016年通期は22億ドルでした。

営業経費

(単位 100 万)

| | 3 か月決算日 12 月 31 日 | | 12 か月決算日 12 月 31 日 | |
|-----------------------|----------------------|----------|-----------------------|----------|
| | 2017 | 2016 | 2017 | 2016 |
| 研究開発費 | \$ 1,150 | \$ 1,208 | \$ 3,734 | \$ 5,098 |
| 非 GAAP ベースの研究開発費* | \$ 845 | \$ 959 | \$ 3,291 | \$ 3,749 |
| 販売費/一般管理費 | \$ 1,252 | \$ 992 | \$ 3,878 | \$ 3,398 |
| 非 GAAP ベースの販売費/一般管理費* | \$ 923 | \$ 938 | \$ 3,363 | \$ 3,194 |

* 非 GAAP ベースの研究開発費と販売/一般管理費には、買収関連、提携契約一時金、株式型報酬などの費用は含まれません。P.8、9 および 10 の表で GAAP と非 GAAP ベースの財務情報の調整を行っています。

2016年第4四半期と比較した2017年第4四半期の営業経費は以下の通りです。

- 研究開発費の減少は主に、2016年のマイルストーン支出と、仕掛開発に関連する減損損失の影響によるもので、2017年のギリアドによる Cell Design Labs(セル・デザイン・ラボ)の買収で一部相殺されています。
- 非 GAAP ベースの研究開発費*の減少は主に、2016年のマイルストーン支出の影響によるものです。
- 販売/般管理費の増加は主に、ギリアドによる Kite Pharma (カイト)買収に伴う買収関連費によるものです。

2017年通期と2016通期の比較:

- 研究開発費の減少は主に、2016年の仕掛研究開発に関連する減損費用、マイルストーン支出、ギリアドとGalapagos NV(ガラパゴス)とのライセンス・提携契約に関連する提携契約一時金、およびギリアドによるNimbus Apollo(ニンバス・アポロ)の買収の影響によるもので、2017年のギリアドによるセル・デザイン・ラボの買収で一部相殺されています。
- 非GAAPベースの研究開発費*の減少は主に、2016年のマイルストーン支出の影響によるものです。
- 販売/般管理費の増加は主に、ギリアドによるカイト買収に伴う買収関連費によるものです。
- 非GAAPベースの販売/般管理費*の増加は、主にブランド処方薬手数料の増加によります。

法人税等充当金と税制改正

法人税等充当金は、2016年第4四半期の8億2,100万ドルに対し2017年第4四半期は60億ドル、2016年通期の36億ドルに対し2017年通期は89億ドルでした。この増加は主に、2017年12月22日に成立した米国税制改正法で見こまれる55億ドルの損失計上によるものです。同法は2018年1月1日から法人税率を引き下げ、テリトリアル課税(源泉地国課税)を導入し、外国子会社の利益に対しみなし還流税を適用します。この推定は暫定的なもので、当社の初期解析と現時点での解釈に基づきます。同法は複雑で、米財務省から今後指針が発表される予定で、米国証券取引委員会(SEC)または米国財務会計基準審議会から追加指針が発表される可能性があるため、上記の推定は2018年中に調整する可能性があります。

非GAAPベースの法人税等充当金には、税制改正による55億ドルの損失は計上していません。P.8、9および10の表でGAAPと非GAAPベースの財務情報の調整を行っています。

現金、現金等価物および有価証券

2017年12月31日時点の現金、現金等価物および有価証券は367億ドル、2016年12月31日時点では324億ドルでした。

2017年の営業キャッシュフローは119億ドルでした。カイトの買収に関連して、ギリアドは元本総額30億ドルの無担保上位債と元本総額60億ドルのタームローンファシリティを発行し、このうち15億ドルを2017年12月に返済しました。また、ギリアドは配当金27億ドルを支払い、9億5,400万ドルを自己株式取得に充当しました。

2018年通期のガイダンス

ギリアドは2018年通期のガイダンスを提示しました。

| (パーセンテージ及び1株あたりの 金額を除き、単位100万) | 2018年 2月6日発表 |
|-----------------------------------|-----------------------|
| 製品の純売上 | \$ 20,000 - \$ 21,000 |
| 非GAAPベース* | |
| 製品の粗利益 | 85% - 87% |
| 研究開発費 | \$ 3,400 - \$ 3,600 |
| 販売費/般管理費 | \$ 3,400 - \$ 3,600 |
| 実効税率 | 21.0% - 23.0% |
| 買収関連、提携契約一時金、株式型報酬などの希薄化後EPSへの影響 | \$ 1.41 - \$ 1.51 |

* 非GAAPベースの製品の粗利益、研究開発費、販売/般管理費、および実効税率には、買収、提携契約一時金、株式型報酬などの関連費用、ならびに2018年の税制改正に関連するギリアドの推定に対する変更は含まれていません。P.11の表でGAAPと非GAAPベースの2018年通期のガイダンスの調整を行っています。

企業ハイライト

- 取締役会執行会長のジョン・C・マーティン(John C. Martin, PhD)が 2018 年 3 月 9 日付で取締役会執行会長を退き取締役会長に就任することを発表しました。
- セル・デザイン・ラボの買収を発表しました。本買収により、細胞療法領域における研究開発を強化する新たな技術基盤を取得しました。
- 米国南部で HIV/エイズの流行に取り組む組織を支援するプロジェクトである Gilead COMPASS (COMmitment to Partnership in Addressing HIV/AIDS in Southern States) Initiative の立ち上げを発表しました。同プロジェクトでは、10 年間で 1 億ドルの支援を行います。
- アレッサンドロ・リーヴァ(Alessandro Riva, MD)がオンコロジー部門(Oncology Therapeutics)のエグゼクティブ・バイスプレジデントに就任し、ギリアドの細胞療法の研究開発を含む血液疾患・オンコロジープログラムの責任を負うことを発表しました。

2017 年第 4 四半期にギリアドが発表した製品およびパイプラインの最新情報:

抗 HIV 薬と肝臓疾患に関するプログラム

- 米国肝臓学会議(The Liver Meeting[®] 2017)において下記などのデータを発表しました。
 - 非アルコール性脂肪肝炎(NASH)の患者を対象として経口アセチル CoA カルボキシラーゼ(ACC)阻害薬 GS-0976 の 2 用量を検討する第 II 相無作為化プラセボ対照試験の結果を発表しました。GS-0976 を高用量(1 日 1 回 20 mg/日)で 12 週間投与した患者群において、脂肪肝の所見と線維症の非侵襲的マーカーの統計学的に有意な改善がプラセボ群との比較で認められました。
 - 重度の腎機能障害(クレアチニンクリアランス \leq 30 mL/分)を有するジェノタイプ 1 型 HCV 感染患者に対し、Harvoni を 1 日 1 回 12 週間投与する非盲検第 II 相試験の結果を発表しました。代償性肝硬変例や前治療無効例を含む患者群の 100%が SVR12 (治療終了後 12 週時点でウイルス量が検出限界未満)を達成しました。
 - 肝移植を受けたジェノタイプ 1~4 型 HCV 感染患者 79 例に対して Epclusa を 1 日 1 回 12 週間投与する非盲検第 II 相試験の結果を発表しました。肝硬変例や前治療無効例を含む Epclusa 投与例全体での SVR12 率が 96%に達し、高い忍容性が認められました。
 - 2 件の第 III 相試験の最新結果より、Viread[®] (テノホビルジソプロキシシルフマル酸塩 300mg)から Vemlidy[®] (テノホビル アラフェナミド 25mg)への切り換え後 48 週間が経過した HBV 感染患者の骨と腎臓の長期安全性の改善が明らかにされました。
- ウイルス量の抑制が得られている成人の HIV-1 感染者を対象に、ブースターを併用するプロテアーゼ阻害薬(bPI)などの多数の錠剤による治療から現在開発中のインテグラーゼ阻害薬 bictegravir (50 mg) (BIC)とヌクレオシド系逆転写酵素阻害薬(NRTI)であるエムトリシタビン/テノホビル アラフェナミド (200/25 mg) (FTC/TAF)を含む配合剤に切り換える現在継続中第 III 相試験の 48 週間時点の結果が発表されました。同試験では、48 時点における bPI を含むレジメンとの比較で BIC/FTC/TAF の非劣性が示され、耐性発現がないことが明らかにされました。データは、米国感染症関連 4 学会合同国際会議(IDWeek 2017)で発表されました。
- 国連が後援する公衆衛生組織である医薬品特許プール(Medicines Patent Pool, MPP)と新たなライセンス契約を締結し、米国で BIC の承認が得られた時点で同薬へのアクセスを拡大する計画を発表しました。MPP はこの契約に基づき、インド、中国および南アフリカのジェネリック医薬品企業に対する BIC のサブライセンス契約を締結し、BIC 含有医薬品の製造と低所得・中所得国 116 カ国における販売を許可します。

オンコロジー・細胞療法領域のプログラム

- 再発または難治性の急性リンパ性白血病(ALL)の成人患者の治療薬として現在開発中の CD19 を標的とするキメラ抗原受容体 T 細胞(CAR-T)療法である KTE-C19 を検討する第 I/II 相 ZUMA-3 試験の最新結果を発表しました。KTE-C19 の輸注を 1 回行った後 8 週間以上追跡した ALL 患者の 71% (n=17/24)に腫瘍の完全な消失(完全寛解(CR)または CR と血液像の改善)が認められました。ZUMA-3 試験の結果は、米国血液学会年次総会で口頭発表されました。

- 難治性大細胞型 B 細胞リンパ腫の患者を対象とした Yescarta™ (axicabtagene ciloleucel) の ZUMA-1 試験の長期追跡データを発表しました。Yescarta の単回投与後 1 年以上(中央値 15.4 カ月)追跡した患者の 42% に治療効果の持続が認められ、40% に完全寛解がみられました。この最新解析の詳細な結果は、米国血液学会年次総会と The New England Journal of Medicine で同時に発表しました。
- 米国食品医薬品局(FDA)が、2 種以上の全身療法でも有効性が得られなかった再発または難治性の大細胞型 B 細胞性リンパ腫の成人患者に対する初の CAR-T 細胞療法として Yescarta を承認したことを発表しました。同剤の適応には、鑑別不能のびまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫(DLBCL)、原発性縦隔 B 細胞性リンパ腫、高悪性度 B 細胞リンパ腫、濾胞性リンパ腫から形質転換した DLBCL(形質転換した濾胞性リンパ腫)が含まれます。

非 GAAP ベースの財務情報

本文書中に記載された情報は、非 GAAP との指定がない限り、米国の一般会計原則(GAAP)に従ってギリアドにより作成されたものです。経営陣は、運営、予算策定、財務計画を目的として社内で非 GAAP ベースの情報を使用しており、ギリアドの GAAP ベースの財務諸表とあわせて使用することで、この非 GAAP ベースの情報が投資家にとって有用なものになると確信しています。非 GAAP ベースの情報は包括的な会計規則に基づいたものではなく、GAAP に基づいて報告されたギリアドの経営実績を理解する上での補助的資料としてのみご使用ください。当社の非 GAAP 指標は、同じ業界の他社のものと定義や算出方法が異なる可能性があります。P.8、9、10 および 11 の表で GAAP と非 GAAP ベースの財務情報の調整を行っています。

ギリアド・サイエンシズについて

ギリアド・サイエンシズは、医療ニーズがまだ十分に満たされない分野において、革新的な治療を創出、開発、製品化するバイオファーマ企業です。会社の使命は、生命を脅かす難病を抱える世界中の患者さんのために医療を向上させることです。カリフォルニア州フォスターシティに本社を置き、世界 35 か国以上で事業を行っています。

将来予想に関する記述

このプレスリリースに含まれる実績ベースではない記述は、1995 年の私募証券訴訟改革法の意義の範囲内で作成された将来予想に関する記述です。ギリアドでは、将来予想に関する記述は一定のリスクや不確実性の影響を受け、実際の結果が大きく異なる場合があることについて、読者に注意を促しています。そうしたリスクや不確実性としては以下が挙げられます。予想している 2018 年通期の財務結果を達成するギリアドの能力；抗ウイルス剤および他の治療薬プログラムにおいて収益の増加を維持するギリアドの能力；民間及び公的保険支払者が、Vosevi、Yescarta、Epclusa、Harvoni、Genvoya、Odefsey、Descovy および Vemlidy などの新製品の保険による補償や支払いの実施あるいは継続を躊躇するリスク；欧州各国の緊縮財政措置によりギリアドの製品に要求される値引率が上昇する可能性；民間・公的保険支払者と現在継続中の契約や今後の協議により値引き、チャージバックや払い戻しの上昇；割引率のより高い支払人区分および地域への予想以上の大きな移行による支払人の混在および治療期間の短縮；国のエイズ治療薬支援プログラム(ADAPs)に対する資金調達の有効性；患者の需要を反映しておらず、ギリアドの収益に変動を生じる可能性のある連邦および国の補助金提供制度による ADAP 獲得の継続的な変動；米国外での Viread と Truvada の後発品導入による市場シェアと価格の低下；世界のマクロ経済環境の不確実性；価格の低下や被保険者数の減少をもたらす可能性のある、医療費負担適正化法や他の政府措置改正の潜在性；開発中の製剤に関する臨床試験の結果が好ましくない可能性；現在予定されているタイムラインで臨床試験を開始するギリアドの能力；ギリアドの収益に変動を生じる可能性がある卸売業者および小売業者の在庫レベル；新薬候補について現在予定されているタイムラインで承認申請を行うギリアドの能力；BIC/FTC/TAF などの新製品および現行製品について、適時的に規制当局の承認を獲得するギリアドの能力；Vosevi、Yescarta、Epclusa、Harvoni、Genvoya、Odefsey、Descovy、Vemlidy などの製品化を成功させるギリアドの能力；医師および患者がこれらの製品に他社製品を上回るメリットを見いだせず、このためギリアド製品の処方躊躇するリスク；血液疾患/がんおよび炎症/呼吸器疾患治療プログラムを適切に展開するギリアドの能力；安全性と有効性に関する臨床試験のデータが GS-0976 や KTE-C19 をはじめとするギリアドの製品

候補のその後の開発に値しない可能性；ギリアドの配当支払い能力、または株価、企業状態、他の市況の変化によるギリアドの自己株式取得プログラム遂行能力；米ドルの為替レートの変動により、ギリアドの将来的な収益や税込利益にとって好ましくない外国為替レートになること；ならびにギリアドが米国の証券取引委員会（SEC）に提出する報告書で随時指摘するその他のリスク。さらに、ギリアドは資産、負債、収益および支出の報告金額および関連する開示内容に影響する試算や判断を行います。ギリアドは、実績ならびに他のソースから容易に明確化できない資産や負債の繰越価格について判断するベースとなる状況や結果において合理的と考える市場独自のさまざまな条件やその他関連の条件に基づいてこの試算を行っています。実際の結果がこうした試算と著しく異なる場合があります。may, will, would, could, should, might, believes, estimates, projects, potential, expects, plans, anticipates, intends, continues, forecast, designed, goal という単語またはこれらの否定語、あるいはこれらに相当するその他の単語を含む記述は不確実で予想的な記述とみなしてください。ギリアドは読者の皆さんに、当社のプレスリリース、2017年9月30日を期末とするフォーム 10-Q の四半期報告書、その他 SEC に提出された開示文書を参照するようお願いしています。将来予想に関する記述については、1995年の私募証券訴訟改革法のセーフハーバー条項の遵守を主張します。将来予想に関する記述はすべて、ギリアドが現在入手できる情報に基づいており、ギリアドは将来予想に関する記述を更新する義務を負いません。

###

ギリアドは、以下を含め、その事業に使用する各種商標、著作権および商号を所有し、権利を有しています。GILEAD[®]、GILEAD SCIENCES[®]、AMBISOME[®]、AXI-CEL[™]、CAYSTON[®]、COMPLERA[®]、DESCOVY[®]、EMTRIVA[®]、EPCLUSA[®]、EVIPLERA[®]、GENVOYA[®]、HARVONI[®]、HEPSERA[®]、LETAIRIS[®]、ODEFSEY[®]、RANEXA[®]、SOVALDI[®]、STRIBILD[®]、TRUVADA[®]、TYBOST[®]、VEMLIDY[®]、VIREAD[®]、VOLIBRIS[®]、VOSEVI[®]、YESCARTA[™]および ZYDELIG[®]。

ATRIPLA[®] は、ギリアド・サイエンシズ社に属する登録商標です。LEXISCAN[®] は、アステラス U.S. LLC 社に属する登録商標です。MACUGEN[®] は、アイテック社に属する登録商標です。TAMIFLU[®] は、ホフマン・ラ・ロシュ社に属する登録商標です。

ギリアドに関する詳しい情報は www.gilead.com をご覧いただくか、ギリアド広報部 1-800-GILEAD-5 (1-800-445-3235) までお問い合わせください。

ギリアド・サイエンシズ
要約連結損益計算書
(未監査)

(1 株あたりの金額を除き、単位 100 万)

| | 3 カ月決算日 12 月 31 日 | | 12 カ月決算日 12 月 31 日 | |
|---------------------------------|----------------------|----------|-----------------------|-----------|
| | 2017 | 2016 | 2017 | 2016 |
| 収入: | | | | |
| 製品売上 | \$ 5,837 | \$ 7,216 | \$ 25,662 | \$ 29,953 |
| ロイヤルティ、契約収などの収入 | 112 | 104 | 445 | 437 |
| 総収入 | 5,949 | 7,320 | 26,107 | 30,390 |
| 原価・費用: | | | | |
| 売上原価 | 1,256 | 1,075 | 4,371 | 4,261 |
| 研究開発費 | 1,150 | 1,208 | 3,734 | 5,098 |
| 販売費/一般管理費 | 1,252 | 992 | 3,878 | 3,398 |
| 原価・費用合計 | 3,658 | 3,275 | 11,983 | 12,757 |
| 営業利益 | 2,291 | 4,045 | 14,124 | 17,633 |
| 支払利息 | (297) | (265) | (1,118) | (964) |
| その他収入(支出)(純額) | 132 | 140 | 523 | 428 |
| 税金等調整前利益 | 2,126 | 3,920 | 13,529 | 17,097 |
| 法人税等充当金 | 5,962 | 821 | 8,885 | 3,609 |
| 純利益(損失) | (3,836) | 3,099 | 4,644 | 13,488 |
| 非支配持分に帰属する純利益(損益) | 29 | (9) | 16 | (13) |
| ギリアドに帰属する純利益(損失) | \$ (3,865) | \$ 3,108 | \$ 4,628 | \$ 13,501 |
| ギリアドの普通株主に帰属する基本的 1 株あたり純利益(損失) | \$ (2.96) | \$ 2.36 | \$ 3.54 | \$ 10.08 |
| 基本的 1 株あたり利益の算定に用いられた株式数 | 1,307 | 1,316 | 1,307 | 1,339 |
| ギリアドの普通株主に帰属する基本的 1 株あたり純利益(損失) | \$ (2.96) | \$ 2.34 | \$ 3.51 | \$ 9.94 |
| 希薄化後 1 株あたり利益の算定に用いられた株式数 | 1,307 | 1,327 | 1,319 | 1,358 |
| 一株あたり現金配当 | \$ 0.52 | \$ 0.47 | \$ 2.08 | \$ 1.84 |

ギリアド・サイエンシズ

GAAP ベースと非 GAAP ベースの財務情報の調整
(未監査)

(パーセンテージ及び 1 株あたりの金額を除き、単位 100 万)

| | 3 か月決算日 12 月 31 日 | | 12 か月決算日 12 月 31 日 | |
|---------------------------------|----------------------|----------|-----------------------|----------|
| | 2017 | 2016 | 2017 | 2016 |
| 売上原価の調整: | | | | |
| GAAP ベースの売上原価 | \$ 1,256 | \$ 1,075 | \$ 4,371 | \$ 4,261 |
| 買収関連の取得無形資産の減価償却 | (283) | (214) | (912) | (844) |
| 株式型報酬の費用 ⁽¹⁾ | (12) | (3) | (24) | (14) |
| その他 ⁽²⁾ | 5 | 2 | (13) | 11 |
| 非 GAAP ベースの売上原価 | \$ 966 | \$ 860 | \$ 3,422 | \$ 3,414 |
| 製品粗利益率の調整: | | | | |
| GAAP ベースの製品粗利益 | 78.5 % | 85.1 % | 83.0 % | 85.8 % |
| 買収関連の取得無形資産の減価償却 | 4.8 % | 3.0 % | 3.6 % | 2.8 % |
| 株式型報酬の費用 ⁽¹⁾ | 0.2 % | — % | 0.1 % | — % |
| その他 ⁽²⁾ | (0.1)% | — % | 0.1 % | — % |
| 非 GAAP ベースの製品粗利益 ⁽⁶⁾ | 83.5 % | 88.1 % | 86.7 % | 88.6 % |
| 研究開発費の調整: | | | | |
| GAAP ベースの研究開発費 | \$ 1,150 | \$ 1,208 | \$ 3,734 | \$ 5,098 |
| 提携契約一時金 | — | — | — | (373) |
| 買収関連費用 - 取得した仕掛研究開発 | (222) | — | (222) | (400) |
| 買収関連 - 仕掛研究開発の減損 | — | (201) | — | (432) |
| その他の買収関連費用 | (8) | — | (8) | — |
| 株式型報酬の費用 ⁽¹⁾ | (90) | (47) | (232) | (176) |
| その他 ⁽²⁾ | 15 | (1) | 19 | 32 |
| 非 GAAP ベースの研究開発費 | \$ 845 | \$ 959 | \$ 3,291 | \$ 3,749 |
| 販売費/一般管理費の調整: | | | | |
| GAAP ベースの販売費/一般管理費 | \$ 1,252 | \$ 992 | \$ 3,878 | \$ 3,398 |
| 買収関連取引費用 | (36) | — | (48) | — |
| その他の買収関連費用 | (46) | — | (46) | — |
| 株式型報酬の費用 ⁽¹⁾ | (243) | (52) | (393) | (190) |
| その他 ⁽²⁾ | (4) | (2) | (28) | (14) |
| 非 GAAP ベースの販売/一般管理費 | \$ 923 | \$ 938 | \$ 3,363 | \$ 3,194 |
| 営業利益率の調整: | | | | |
| GAAP ベースの営業利益 | 38.5 % | 55.3 % | 54.1 % | 58.0 % |
| 提携契約一時金 | — % | — % | — % | 1.2% |
| 買収関連の取得無形資産の減価償却 | 4.8 % | 2.9 % | 3.5 % | 2.8 % |
| 買収関連費用 - 取得した仕掛研究開発 | 3.7 % | — % | 0.9 % | 1.3 % |
| 買収関連 - 仕掛研究開発の減損 | — % | 2.7% | — % | 1.4 % |
| 買収関連取引費用 | 0.6 % | — % | 0.2 % | — % |
| その他の買収関連費用 | 0.9 % | — % | 0.2 % | — % |
| 株式型報酬の費用 ⁽¹⁾ | 5.8 % | 1.4 % | 2.5 % | 1.3 % |
| その他 ⁽²⁾ | (0.3)% | — % | 0.1 % | (0.1)% |
| 非 GAAP ベースの営業利益 ⁽⁶⁾ | 54.0 % | 62.3 % | 61.4 % | 65.9 % |

ギリアド・サイエンシズ

GAAP ベースと非 GAAP ベースの財務情報の調整 (続き)

(未監査)

(パーセンテージ及び 1 株あたりの金額を除き、単位 100 万)

| | 3 カ月決算日 12 月 31 日 | | 12 カ月決算日 12 月 31 日 | |
|---|----------------------|----------|-----------------------|-----------|
| | 2017 | 2016 | 2017 | 2016 |
| 支払利息の調整: | | | | |
| GAAP ベースの支払利息 | \$ (297) | \$ (265) | \$ (1,118) | \$ (964) |
| 買収関連取引費用 | — | — | 18 | — |
| 非 GAAP ベースの支払利息 | \$ (297) | \$ (265) | \$ (1,100) | \$ (964) |
| 実効税率の調整: | | | | |
| GAAP ベースの実効税率 | 280.5 % | 20.9 % | 65.7 % | 21.1 % |
| 提携契約一時金 | — % | — % | — % | (0.4)% |
| 買収関連の取得無形資産の減価償却 | (1.1)% | (1.5)% | (1.2)% | (0.8)% |
| 買収関連費用 - 取得した仕掛研究開発 | (2.1)% | — % | (0.4)% | (0.4)% |
| 買収関連取引費用 | 0.2 % | — % | — % | — % |
| その他の買収関連費用 | 0.3 % | — % | — % | — % |
| 株式型報酬の費用 ⁽¹⁾⁽³⁾ | 2.6 % | — % | 0.8 % | — % |
| 税制改正の影響 ⁽⁵⁾ | (258.3)% | — % | (40.6)% | — % |
| その他 ⁽²⁾ | 0.2 % | — % | — % | — % |
| 非 GAAP ベースの実効税率 ⁽⁶⁾ | 22.2 % | 19.4 % | 24.5 % | 19.5 % |
| ギリアドに帰属する純利益(損失): | | | | |
| GAAP ベースのギリアドに帰属する純利益(損失) | \$ (3,865) | \$ 3,108 | \$ 4,628 | \$ 13,501 |
| 提携契約一時金 | — | — | — | 373 |
| 買収関連の取得無形資産の減価償却 | 246 | 206 | 851 | 818 |
| 買収関連費用 - 取得した仕掛研究開発 | 222 | — | 222 | 400 |
| 買収関連 - 仕掛研究開発の減損 | — | 198 | — | 371 |
| 買収関連取引費用 | 24 | — | 48 | — |
| その他の買収関連費用 | 36 | — | 36 | — |
| 株式型報酬の費用 ⁽¹⁾⁽³⁾ | 208 | 73 | 369 | 276 |
| 税制改正の影響 ⁽⁵⁾ | 5,490 | — | 5,490 | — |
| その他 ⁽²⁾ | (18) | — | 10 | (26) |
| 非 GAAP ベースのギリアドに帰属する純利益 | \$ 2,343 | \$ 3,585 | \$ 11,654 | \$ 15,713 |
| 希薄化後 1 株あたり利益(損失)の調整: | | | | |
| GAAP ベースの希薄化後 1 株あたり利益(損失) ⁽⁴⁾ | \$ (2.96) | \$ 2.34 | \$ 3.51 | \$ 9.94 |
| 提携契約一時金 | — | — | — | 0.27 |
| 買収関連の取得無形資産の減価償却 | 0.19 | 0.16 | 0.65 | 0.60 |
| 買収関連費用 - 取得した仕掛研究開発 | 0.17 | — | 0.17 | 0.29 |
| 買収関連 - 仕掛研究開発の減損 | — | 0.15 | — | 0.27 |
| 買収関連取引費用 | 0.02 | — | 0.04 | — |
| その他の買収関連費用 | 0.03 | — | 0.03 | — |
| 株式型報酬の費用 ⁽¹⁾⁽³⁾ | 0.16 | 0.06 | 0.28 | 0.20 |
| 税制改正の影響 ⁽⁵⁾ | 4.16 | — | 4.16 | — |
| その他 ⁽²⁾ | (0.01) | — | 0.01 | (0.02) |
| 非 GAAP ベースの希薄化後 1 株あたり利益 ⁽⁶⁾ | \$ 1.78 | \$ 2.70 | \$ 8.84 | \$ 11.57 |

ギリアド・サイエンシズ

GAAP ベースと非 GAAP ベースの財務情報の調整 (続き)

(未監査)

(パーセンテージ及び 1 株あたりの金額を除き、単位 100 万)

| | 3 カ月決算日 12 月 31 日 | | 12 カ月決算日 12 月 31 日 | |
|-----------------------------|----------------------|--------|-----------------------|----------|
| | 2017 | 2016 | 2017 | 2016 |
| 非 GAAP ベースの調整額のサマリー: | | | | |
| 売上原価の調整額 | \$ 290 | \$ 215 | \$ 949 | \$ 847 |
| 研究開発費の調整額 | 305 | 249 | 443 | 1,349 |
| 販売費/一般管理費の調整額 | 329 | 54 | 515 | 204 |
| 支払利息の調整 | — | — | 18 | — |
| 非 GAAP ベースの税引前調整額合計 | 924 | 518 | 1,925 | 2,400 |
| 税効果 ⁽³⁾ | (206) | (40) | (389) | (191) |
| 税制改正の影響 ⁽⁵⁾ | 5,490 | — | 5,490 | — |
| その他 ⁽²⁾ | — | (1) | — | 3 |
| 非 GAAP ベースの税引後調整額合計 | \$ 6,208 | \$ 477 | \$ 7,026 | \$ 2,212 |

注記:

- (1) 2017 年 12 月 31 日を決算日とする 3 カ月間および 12 カ月間における株式型報酬の費用には、ギリアドによるカイト社の買収に関連する費用 2 億 3,800 万ドルを含みます。
- (2) 再編、条件付対価に関連する金額、製造委託会社の連結およびまたはその他個別の僅少な金額。
- (3) 2017 年 12 月 31 日を決算日とする 3 カ月間および 12 カ月間における株式型報酬の費用に関連した税効果は、会計基準更新書(ASU)第 2016-09 号「従業員に対する株式に基づく報酬に関する会計処理の改善」を適用した結果計上した追加の税軽減効果、それぞれ 3,100 万ドル、9,100 万ドルを含みます。
- (4) 2017 年 12 月 31 日を決算日とする 3 カ月間の 1 株あたり損失の計算に用いた株式数からは、希薄化型の株式報酬制度による 1,300 万株を除外しています。
- (5) 2017 年 12 月 31 日を決算日とする 3 カ月間および 12 カ月間の影響額には、外国子会社の未配当利益に対するみなし還流税として見込まれる 58 億ドルの損失、繰延税金の再測定に関連する見込まれる 3 億 800 万ドルの利益を含みます。
- (6) 四捨五入により、合計が係数の総和と一致しない場合もあります。

ギリアド・サイエンシズ

GAAP ベースと非 GAAP ベースの 2018 年通期のガイダンスの調整
(未監査)

(パーセンテージ及び 1 株あたりの金額を除き、単位 100 万)

| | 2018 年 2 月 6 日発表 |
|--|---------------------|
| GAAP と非 GAAP ベースの製品の予想粗利益の調整: | |
| GAAP ベースの製品の予想粗利益 | 78% - 80% |
| 買収関連費用 | 7% - 7% |
| 非 GAAP ベースの製品の予想粗利益 ⁽¹⁾ | 85% - 87% |
| GAAP と非 GAAP ベースの予想研究開発費の調整: | |
| GAAP ベースの予想研究開発費 | \$ 3,785 - \$ 4,050 |
| 株式型報酬の費用 ⁽²⁾ | (315) - (350) |
| 買収関連費用 / 提携契約一時金 | (70) - (100) |
| 非 GAAP ベースの予想研究開発費 | \$ 3,400 - \$ 3,600 |
| GAAP と非 GAAP ベースの予想販売費/一般管理費の調整: | |
| GAAP ベースの予想販売費/一般管理費 | \$ 3,865 - \$ 4,110 |
| 株式型報酬の費用 ⁽²⁾ | (425) - (450) |
| その他の買収関連費用 | (40) - (60) |
| 非 GAAP ベースの予想販売費/一般管理費 | \$ 3,400 - \$ 3,600 |
| 買収関連、提携契約一時金、株式型報酬などの費用の希薄化後 EPS への予想される影響⁽³⁾: | |
| 買収関連費用 / 提携契約一時金 | \$ 0.91 - \$ 0.95 |
| 株式型報酬の費用 ⁽²⁾ | 0.50 - 0.56 |
| 買収関連、提携契約一時金、株式型報酬などの費用の希薄化後 EPS への予想される影響 ⁽³⁾ | \$ 1.41 - \$ 1.51 |

注記:

- (1) 株式型報酬の費用の非 GAAP ベースでの製品の予想粗利益への影響は 1 パーセント未満です。
- (2) ギリアドによるカイトの買収に関連する株式型報酬の費用を含みます。
- (3) 2018 年の税制改正に関連する予想数値の変化を除外しています。このため、GAAP ベースの実効税率の予想は行えません。

ギリアド・サイエンシズ
要約連結貸借対照表
(未監査)

(単位 100 万)

| | 2017 年 12 月 31 日 | 2016 年 12 月 31 日 ⁽¹⁾ |
|-----------------------|---------------------|------------------------------------|
| 現金、現金等価物および市場性のある有価証券 | \$ 36,694 | \$ 32,380 |
| 売掛金(純額) | 3,851 | 4,514 |
| 棚卸資産 | 801 | 1,587 |
| 有形固定資産(純額) | 3,295 | 2,865 |
| 無形資産(純額) | 17,100 | 8,971 |
| のれん | 4,159 | 1,172 |
| その他資産 | 4,383 | 5,488 |
| 総資産 | \$70,283 | \$56,977 |
| 流動負債 | \$11,635 | \$9,218 |
| 長期負債 | 38,147 | 28,396 |
| 株主資本 ⁽²⁾ | 20,501 | 19,363 |
| 負債および株主資本合計 | \$70,283 | \$56,977 |

注記:

- (1) 2016 年 12 月 31 日付け監査済み連結財務諸表から引用。今回の業績発表の様式に合わせて多少の組替えが含まれています。
- (2) 2017 年 12 月 31 日現在、発行済社外流通普通株式数は 1,308 百万株。

ギリアド・サイエンシズ
製品売上のサマリー
(未監査)

(単位 100 万)

| | 3 カ月決算日 12 月 31 日 | | 12 カ月決算日 12 月 31 日 | |
|---------------------------|----------------------|-------|-----------------------|---------|
| | 2017 | 2016 | 2017 | 2016 |
| 抗ウイルス剤： | | | | |
| Genvoya (米国) | \$844 | \$485 | \$3,033 | \$1,301 |
| Genvoya (欧州) | 176 | 68 | 534 | 160 |
| Genvoya (その他) | 40 | 10 | 107 | 23 |
| | 1,060 | 563 | 3,674 | 1,484 |
| Truvada (米国) | 631 | 604 | 2,266 | 2,384 |
| Truvada (欧州) | 117 | 200 | 644 | 913 |
| Truvada (その他) | 49 | 64 | 224 | 269 |
| | 797 | 868 | 3,134 | 3,566 |
| Harvoni (米国) | 425 | 976 | 3,053 | 4,941 |
| Harvoni (欧州) | 121 | 363 | 704 | 1,810 |
| Harvoni (その他) | 98 | 301 | 613 | 2,330 |
| | 644 | 1,640 | 4,370 | 9,081 |
| Epclusa (米国) | 262 | 934 | 2,404 | 1,591 |
| Epclusa (欧州) | 220 | 101 | 869 | 141 |
| Epclusa (その他) | 83 | 13 | 237 | 20 |
| | 565 | 1,048 | 3,510 | 1,752 |
| Atripla (米国) | 314 | 444 | 1,288 | 1,898 |
| Atripla (欧州) | 76 | 108 | 335 | 520 |
| Atripla (その他) | 50 | 55 | 183 | 187 |
| | 440 | 607 | 1,806 | 2,605 |
| Descovy (米国) | 276 | 112 | 958 | 226 |
| Descovy (欧州) | 77 | 34 | 226 | 69 |
| Descovy (その他) | 12 | 3 | 34 | 3 |
| | 365 | 149 | 1,218 | 298 |
| Odefsey (米国) | 276 | 138 | 964 | 302 |
| Odefsey (欧州) | 45 | 17 | 132 | 27 |
| Odefsey (その他) | 4 | — | 10 | — |
| | 325 | 155 | 1,106 | 329 |
| Stribild (米国) | 179 | 296 | 811 | 1,523 |
| Stribild (欧州) | 34 | 71 | 195 | 314 |
| Stribild (その他) | 9 | 20 | 47 | 77 |
| | 222 | 387 | 1,053 | 1,914 |
| Complera / Eviplera (米国) | 91 | 146 | 406 | 821 |
| Complera / Eviplera (欧州) | 118 | 135 | 503 | 580 |
| Complera / Eviplera (その他) | 13 | 16 | 57 | 56 |
| | 222 | 297 | 966 | 1,457 |
| Viread (米国) | 119 | 171 | 514 | 591 |
| Viread (欧州) | 36 | 68 | 238 | 302 |
| Viread (その他) | 57 | 85 | 294 | 293 |
| | 212 | 324 | 1,046 | 1,186 |
| Vosevi (米国) | 150 | — | 267 | — |
| Vosevi (欧州) | 17 | — | 22 | — |
| Vosevi (その他) | 3 | — | 4 | — |
| | 170 | — | 293 | — |

ギリアド・サイエンシズ
 製品売上のサマリー (続き)
 (未監査)

(単位 100 万)

| | 3 カ月決算日 12 月 31 日 | | 12 カ月決算日 12 月 31 日 | |
|------------------|----------------------|---------|-----------------------|----------|
| | 2017 | 2016 | 2017 | 2016 |
| Sovaldi (米国) | \$10 | \$112 | \$130 | \$1,895 |
| Sovaldi (欧州) | 20 | 164 | 258 | 891 |
| Sovaldi (その他) | 87 | 265 | 576 | 1,215 |
| | 117 | 541 | 964 | 4,001 |
| その他の抗ウイルス剤 (米国) | 56 | 12 | 157 | 48 |
| その他の抗ウイルス剤 (欧州) | 7 | 4 | 24 | 22 |
| その他の抗ウイルス剤 (その他) | 11 | — | 15 | 2 |
| | 74 | 16 | 196 | 72 |
| 抗ウイルス剤合計 (米国) | 3,633 | 4,430 | 16,251 | 17,521 |
| 抗ウイルス剤合計 (欧州) | 1,064 | 1,333 | 4,684 | 5,749 |
| 抗ウイルス剤合計 (その他) | 516 | 832 | 2,401 | 4,475 |
| | 5,213 | 6,595 | 23,336 | 27,745 |
| その他の製品: | | | | |
| Letairis | 233 | 226 | 887 | 819 |
| Ranexa | 200 | 210 | 717 | 677 |
| AmBisome | 90 | 94 | 366 | 356 |
| Zydelig | 39 | 39 | 149 | 168 |
| その他 | 62 | 52 | 207 | 188 |
| | 624 | 621 | 2,326 | 2,208 |
| 製品売上合計 | \$5,837 | \$7,216 | \$25,662 | \$29,953 |